2026 年度みらいの科学者・DX 人材共創プロジェクト実施計画書

2026 年 11月 5 日（産ナノ系）

タイトル	スライムとスーパーボールをつくって、化学反応を学ぶ
実施形式	対面講義と実験（第1回と第2回は同じ内容です）
担当教員名	鯉沼 陸央　先生（他 TA5名程度）
応募 URL	第 1 回：12/5 10:00 https://forms.gle/ZZtLi19vYW2GkYyk9 第 2 回：12/5 13:30 https://forms.gle/eFUUqQtPgMgRvCww8
募集人員	小学生　各回25名ずつ
実施場所	熊本大学・黒髪南地区・工学部研究棟Ⅱ（No.51,黒髪南 W4） 1階学生実験室 https://www.kumamoto-u.ac.jp/campusjouhou/map_kurokami_2
概要	
化学反応（架橋や塩析）の簡単な説明とポリビニルアルコールとホウ砂でスライムを作成し、そのスライムに食塩を加えて、スーパーボールを作成します。スライムやスーパーボールは、温度や光、pH で色が変化します。	
実施日時	第 1 回： 12月 5日（土） 10時 00 分 ～11時 30 分 第 2 回： 12月 5日（土） 13時 30 分 ～15 時 00 分 受講希望者多数の場合には、2027 年3月に追加で実施する予定 （12月末または来年1月に実施日などの情報を公開予定）
担当者からのコメント等	
小学低学年のみなさんでも作ることのできるように、大学生のお兄さんやお姉さんがいっしょに、説明しながら、温度や紫外線照射およびpH（酸性、アルカリ性）で色の変化するスライムやスーパーボールを作成します。 **【皆さんが注意すること】** 実験に使用するほう砂は、刺激のある試薬のため、保護メガネや手袋をこちらで準備して、安全に充分に配慮しますが、小学校低学年の児童には、保護者の同伴をお願いします。 ニトリル製の手袋にアレルギーのある方は、メールで事前にご連絡ください。ポリエチレン製の手袋（ただし、スーパーボールを丸めにくい）を用意します。 koinuma@chem.kumamoto-u.ac.jp **【皆さんが用意するもの、当日の服装】** 必要な道具、保護具や試薬はこちらで準備いたします。 アンケートに答えていただくために、QR コードを読み込めるスマートフォンやタブレットを準備してください。 溶液をつかうため、汚れてもよい（水が飛び散ってもよい）服装で来てください。 **①最後のアンケート記入のため、インターネットにつながるタブレットやスマートフォン（学校の iPad など）があればお持ちください。** **②応募後どうしても欠席される場合、必ず、各講座連絡メールに連絡ください。無断欠席されますと、開催準備に影響がでます。欠席と判断された時点で速やかに連絡をお願いいたします。**	

実施に関するイメージ（画像・イラスト等）

（内容をイメージできる画像やイラスト、動画の URL　等）



スライムは、加える絵具によって、

1．温度

2．光照射

3．pH(酸性、アルカリ性)で色が変わります

イラストは ChatGPT で作成

実施場所の地図・経路

（実施場所の地図や経路、公共交通機関情報　等）

熊本大学黒髪南地区　工学部研究棟Ⅱ

黒髪南地区 ｜ 熊本大学

https://www.kumamoto-u.ac.jp/campusjouhou/map_kurokami_2

熊本大学黒髪南地区

